

平成28年度事業報告

〈事業の実施状況〉

本財団では、公益財団法人の法制度の枠組や尼崎市の行財政改革の取組方向等を踏まえながら、財団が抱える経営課題を解決していくために、平成24年度から平成29年度までの事業展開と経営改善の取組方向を示した中期経営計画を策定した。

平成28年度は、中期経営計画の5年目として本計画の検証を行い、長期借入金の返済や、退職給付の資産と負債の乖離の解消など、概ね予定どおり遂行してきた中で、資源リサイクルセンター事業のあり方を始め、財団の課題を整理し、平成29年度には次期経営計画を策定することとした。

また、財団本来の目的である環境の保全及び公衆衛生の確保を図り、住民の生活環境の向上と福祉の増進に寄与することを目指して、次のとおり公益目的事業と収益事業を実施するとともに、健全で安定的な経営基盤を確立するための経営改善に取り組んだ。

I 公益目的事業

尼崎市提案型事業委託制度で採択されたコミュニティ連絡板維持管理事業を、平成26年度から引き続き実施するとともに、現行の各公益目的事業を次のとおり実施した。

1 し尿の収集運搬及び一般廃棄物処理施設の運営に関する事業

(1) し尿収集運搬事業

尼崎市からの委託に基づき、尼崎市全域の一般家庭から排出されるし尿の2週間に1回の定期収集を行ったほか、工事現場等の仮設トイレの臨時収集を実施した。

また、尼崎市移動式公衆便所貸出基準に基づき、尼崎市所有の移動式公衆便所の貸出を実施した。

・し尿収集運搬実績

	収集対象数	年間収集運搬台数	年間収集量
定期収集	H28.10.1現在 449世帯	367台	454.96kl
臨時収集	年間 1,636件	261台	313.12kl
合計		628台	768.08kl

・し尿収集世帯数及び臨時収集件数推移

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
世帯数	534世帯	514世帯	476世帯	452世帯	450世帯
臨時件数	1,319件	1,319件	1,490件	1,540件	1,504件

・移動式公衆便所貸出実績

貸出先延べ箇所数	貸出延べ基数
15箇所	27基

(2) し尿処理施設運転維持管理事業

尼崎市からの委託に基づき、クリーンセンターし尿処理施設において、し尿・浄化槽汚泥の受入確認や圧送設備の運転・維持管理業務を実施した。

・受入業務実績

	年間搬入台数	年間搬入量
し尿	628台	768.08kl
浄化槽汚泥	1,205台	3,983.97kl
合計	1,833台	4,752.05kl

・圧送業務実績

年間圧送量	5,584kl
-------	---------

(3) ごみ中継保管場所管理運営事業

尼崎市からの委託に基づき、中継保管場所での金属製小型ごみの適正な受入管理を実施するとともに、金属製小型ごみに含まれている小型家電の選別回収を実施した。

金属製小型ごみ年間受入台数	2,841台
小型家電年間搬送コンテナ数	140台

2 環境美化及び環境保全の推進に関する事業

(1) 不法投棄防止対策事業

尼崎市からの委託に基づき、不法投棄を未然に防止するための巡視パトロールを実施し啓発を行うとともに、道路上の不法投棄物の撤去を実施した。また、市民・警察等からの通報による啓発・撤去など関係機関と連携した取組を実施した。

年間市民 通報件数	年間啓 発件数	常習箇所数 (年10回以上)	年間走行 距離	年間 収集量	年間家電回収台数			
					テレビ	洗濯機	冷蔵庫	合計
449件	828件	3箇所	33,496km	29.58 t	123台	13台	46台	182台

(2) 不法広告物撤去等事業

尼崎市からの委託に基づき、道路上に不法に掲示されているはり紙・はり札・立看板等の撤去を実施した。また、関係機関と合同で不法広告物の一斉取締りを実施した。

・不法広告物撤去業務実績

年間撤去量	貼り紙	貼り札	立看板	のぼり
40.39 t	39,532枚	26,638枚	0枚	2本

・不法広告物一斉取締実施回数 年間 2回

(3) 市民工房管理運営事業

尼崎市からの委託に基づき、尼崎市立資源リサイクルセンター1階に設置されている市民工房において、ごみの減量・リサイクルに関する啓発パネルやリサイクル商品を展示した。

また、家庭でいらなくなった家具等について、ホームページにも掲載し、無料で毎月希望者に提供した。

なお、展示期間が1月以上の展示物については、即日で持ち帰りが可能となっている。

・開館時間 午前9時～午前11時30分 午後1時～4時

・市民工房利用実績

来場者数	申込者数	当選者数	当選者のうち 即日持ち帰り分	新たに展示した 家具等の数
1,436人	626人	440人	217人	425

(4) 環境整備事業

リサイクルや不法投棄防止に関する啓発を行うため、地域のイベントに参加して出前市民工房を実施した。

・出前市民工房の実施内容

小物家具の展示及び無料提供

市民工房チラシ及び不法投棄防止対策啓発ティッシュの配布

・ 出前市民工房実施実績

開催日	開催場所	イベント名	展示小物数	申込者数	当選者数
H28.4.29	上坂部西公園	花と緑のフェスティバル	18個	248人	18人
H28.6.4	塚口さんさんタウン	エコあまフェスタ2016	14個	82人	14人
H28.10.30	清和小学校	小田まつり	12個	132人	12人

(5) コミュニティ連絡板維持管理事業

尼崎市の提案型事業委託制度に応募し平成26年度に採択された事業として、市内一円に設置されているコミュニティ連絡板587基の巡視、清掃、修繕、移設等を実施した。

年度	移設件数	修繕(板交換)件数
28	1件	40件
27	3件	36件
26	4件	36件
25	1件	10件
24	2件	9件
23	1件	13件

※25年度以前は尼崎市が実施

(6) 地域清掃ごみ等収集運搬事業

尼崎市からの委託に基づき、地域の清掃活動により排出されるごみやみぞどろの収集運搬を実施した。

・ 地域清掃ごみ実績

収集箇所数	年間収集量
116箇所	75.46 t

・ みぞどろ収集実績

年間受付件数	年間収集量
617件	61.62 t

3 斎場・墓園の管理運営に関する事業

(1) 斎場管理運営事業

尼崎市立弥生ヶ丘斎場の指定管理者として、火葬業務、葬儀式場、遺体保管庫の使用許可業務を実施するとともに、節電など経費削減や設備点検の工夫に努めながら施設の維持管理を行った。

また、友引日の利用状況をより正確に把握するため、平成27年度に引き続き、友引日の試験的開場を3日間実施した。

・火葬業務実績

	大人	小人	死産児	胞衣等	合計
年間火葬受付件数	4,429件	15件	46件	809件	5,229件

・葬儀式場使用許可業務実績

葬儀式場受付件数	36件
うち一日葬パック 利用件数	9件

・遺体保管庫使用許可業務実績

遺体保管庫使用件数	96件
-----------	-----

・友引日試験的開場実績

試験開場日	火葬件数	火葬可能件数
平成29年1月6日	16件	18件
平成29年1月18日	7件	14件
平成29年2月4日	14件	14件

(2) 墓園管理運営事業

尼崎市墓園の指定管理者として、墓地使用の承継許可、届出等の受付事務を行うとともに、墓園の樹木剪定や除草等の維持管理業務について工夫しながら計画的に実施した。

また、墓地の空き区画（46区画）の募集を実施し、公開抽選会、審査会を経て、募集した全区画の当選者の決定を行った。なお、平成29年3月31日現在で墓石建設の工事届が提出された件数は21件であった。

・墓園業務実績

	墓地関係申請	分骨・火葬済証明	碑石工事着工	焼骨埋蔵	引取人不明遺骨保管
年間件数	541件	179件	201件	389件	131件

・墓地募集結果

墓地募集区画数	46区画
申込者数	416人
最終倍率	約9倍

II 収益事業

自主的な収益事業の収入の増額に向けて、平成26年3月から開始した施設ごみと駅前広場ごみの一括収集による能率化の継続とともに、施設ごみ収集運搬事業における新規開拓の取組や平成25年11月22日に許可を取得した産業廃棄物収集運搬事業などを実施した。

1 ごみ収集運搬事業

(1) 施設ごみ収集運搬事業

ア 定期収集においては、契約施設におけるごみ収集運搬を実施するとともに、新たな収集施設の開拓を行った。

また、ごみ収集量を反映した適正な料金となるよう、ごみの計量や収集先との料金改訂の協議調整に取り組んだ。

・定期収集実績

平成28年度		平成27年度		差引	
収集施設数	年間収集量	収集施設数	年間収集量	収集施設数	年間収集量
74施設	618.46 t	71施設	632.40 t	3施設	△13.94 t

※年間収集量は、駅前広場ごみを含む。

イ 臨時収集においては、申込みによる臨時収集を実施したほか、平成24年度から実施している公園樹木の剪定枝等収集運搬を引き続き実施するとともに、資格取得により一般廃棄物と混在する事業所の産業廃棄物の収集運搬にも取り組めた。

・申込臨時収集実績

平成28年度		平成27年度		差引	
収集件数	年間収集量	収集件数	年間収集量	収集件数	年間収集量
12件	9.19 t	12件	7.87 t	0件	1.32 t

・剪定枝等収集実績

平成28年度		平成27年度		差引	
年間収集運搬台数	年間収集量	年間収集運搬台数	年間収集量	年間収集運搬台数	年間収集量
144台	210.91 t	149台	215.69 t	△5台	△4.78 t

・産業廃棄物等収集運搬実績

平成28年度	平成27年度
1事業所	2事業所

(2) 駅前広場ごみ収集運搬事業

尼崎市内の駅前広場等から排出されるごみの収集運搬業務を実施した。

ごみ収集箇所	年間延べ収集回数
(駅前広場) 阪神尼崎駅前広場ほか11箇所	918回
(地下歩道) 阪神尼崎駅東地下歩道ほか9箇所	1,020回
(歩道) 橋通り	102回

(3) 資源リサイクルセンターごみ搬送事業

資源ごみ等として収集されたもののうち、リサイクルごみを選別した後に生じる残渣等の搬送業務及び破碎ごみ転送業務等を実施した。

	年間搬送台数	年間搬送量
選別残渣搬送	2,609台	2,376.79 t
破碎ごみ転送	3,208台	5,052.14 t
し渣搬送	1台	0.15 t
脱水ケーキ搬送	45台	22.80 t
汚水転送	501台	1,792.8kl

Ⅲ 法人運営の改善

1 健全で安定的な財務基盤の確立

運用財産の有利な資金運用先の検討等に取り組むとともに、資産運用方針を定め、余剰資金の運用に努めた。

2 マネジメントの改善

資産マネジメントの改善として車両更新計画に基づき、車両更新積立資産を活用し、車両更新（1台購入）を行った。

また、財団のホームページを活用した市民工房展示品の掲示など情報提供に努めた。

3 経営を支える人事管理

業務の円滑化を考慮して、再任用期間が満了した職員を引き続き任用出来るよう、特例再任用職員就業規則を整備した。

また、斎場管理事務所事務職員の死亡退職に伴い、将来の体制も考慮した中で事務職員1名を新たに採用し、同事務所に配置した。

〈法人の運営に関する事項〉

1 許認可に関する事項

産業廃棄物収集運搬業許可の新規取得申請を平成25年7月10日付で兵庫県に対して行い、平成25年11月22日付で産業廃棄物収集運搬業許可証の交付を受けた（許可の期限：平成30年11月21日）

一般廃棄物収集運搬業許可の更新申請を平成28年2月5日付で尼崎市に対して行い、平成28年4月1日付で一般廃棄物収集運搬業許可証の交付を受けた。（許可の期限：平成30年3月31日）

2 評議員会・理事会の開催状況

開催年月日	開催場所	審議事項
平成28年6月3日 (理事会)	尼崎市役所	<ul style="list-style-type: none">平成27年度事業報告について平成27年度決算について定時評議員会の招集について理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
平成28年6月28日 (定時評議員会)	尼崎市役所	<ul style="list-style-type: none">平成27年度決算について役員を選任について平成27年度事業報告について（報告）平成28年度事業計画及び収支予算について（報告）
平成29年3月29日 (理事会)	尼崎市役所	<ul style="list-style-type: none">平成29年度事業計画について平成29年度収支予算について平成29年度常勤役員報酬について臨時評議員会の開催について事務局長の解任及び選任について次期経営計画策定に向けた取組状況の報告について理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について

3 役員 の 異 動 状 況

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異 動 内 容
平成 28 年 6 月 28 日	理 事 長	岩 田 強	重 任
平成 28 年 6 月 28 日	常 務 理 事	浅 野 悟 郎	重 任
平成 28 年 6 月 28 日	理 事	大 久 保 三 保 子	重 任
平成 28 年 6 月 28 日	監 事	藤 川 浩 義	重 任
平成 28 年 6 月 28 日	監 事	西 村 近 司	重 任
平成 28 年 6 月 28 日	評 議 員	草 薙 芳 弘	退 任
平成 28 年 6 月 28 日	評 議 員	上 野 昭 子	就 任
平成 28 年 6 月 28 日	評 議 員	辰 己 正 美	就 任
平成 28 年 6 月 28 日	評 議 員	清 水 昌 好	重 任
平成 29 年 3 月 31 日	評 議 員	清 水 昌 好	辞 任

4 職 員 数 一 覧 (平 成 2 8 年 1 0 月 1 日 現 在)

H28 年 度	事 務 局 長	課 長	係 長	事 務 職 員	作 業 職 員	臨 時 職 員	合 計
総 務 係	[1]		1	2			3 [1]
業 務 係			1(1)		24(6)	1	26(7)
斎 場 管 理 事 務 所		[1]	1	2(1)	13(3)	3	19(4) [1]
合 計	[1]	[1]	3(1)	4(1)	37(9)	4	48(11)[2]

※ () は内数で再任用等職員数 [] は外数で派遣職員数

・平成 27 年度との比較

作業職員 3 人が平成 27 年度末定年退職のため、平成 28 年度は再任用職員となっている。(総数に変動なし) 斎場管理事務所特例職員 1 人(再任用等職員区分に計上)を平成 28 年 4 月 1 日に採用したことから、臨時職員を除く職員総数は 1 人増となっている。

〈事業報告の附属明細書について〉

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので、附属明細書を作成していない。

以 上